

科目名 (科目番号)	病理検査学Ⅱ (時間割参照)	教員名 當銘 良也	学科等	臨床検査	必修	履修年次	3
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
			授業形態	講義	オフィスアワー	前期木1・後期金12 B207研究室	
授業概要	細胞診断学の学習を通して正常組織構造、病理組織診断、疾病の本態を理解し、医学・医療の基本的知識・思考が習得されることを目標とする。ここでは主に、細胞検査の基礎知識や、子宮頸部、子宮体部・卵巣、呼吸器、乳腺、甲状腺、泌尿器、体腔液などの細胞識別能力を習得する。また、細胞検査に必須となる病理診断の知識も高める。						
目的・目標	目的:細胞検査法の理解を深めると同時に、解剖学、組織学、病理学、病理診断学の知識を深める。 目標:①細胞検査標本作製法および細胞判定法を理解する。 ②細胞検査法を通して解剖学、組織学、病理学、病理診断学の知識を深める。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	細胞診断検査の意義	到達目標:細胞診検査の意義と基礎を理解する。 学習内容:細胞診検査の意義と基礎				
	2	細胞検査の標本作製	到達目標:検体採取法、標本作製法、その応用を理解する。 学習内容:検体採取法、標本作製法、その応用				
	3	細胞検査の染色法	到達目標:標本作製法と染色法を理解する。 学習内容:標本作製法、染色法				
	4	細胞像の基本的な見方	到達目標:細胞像の基本的な見方を理解する。 学習内容:細胞像の基本的な見方				
	5	女性生殖器	到達目標:女性生殖器に出現する良性および悪性細胞の細胞学的特徴を理解する。 学習内容:女性生殖器に出現する良性および悪性細胞の細胞学的特徴を学習する。				
	6	呼吸器、唾液腺	到達目標:呼吸器、口腔領域の細胞学的特徴を理解する。 学習内容:呼吸器、口腔領域の細胞学的特徴				
	7	乳腺、甲状腺	到達目標:乳腺、甲状腺、泌尿器、リンパ節、体腔液の細胞学的特徴を理解する。 学習内容:女性生殖器に出現する良性および悪性細胞の細胞学的特徴を学習する。				
	8	泌尿器、体腔、その他	到達目標:泌尿器、体腔液・その他領域の細胞学的特徴を理解する。 学習内容:泌尿器、体腔液およびその他領域の細胞像				
成績評価の方法・基準	試験100%(対面・オンライン共通)						
教科書	最新臨床検査学講座 病理学／病理検査学 最新刷		松原修、丸山隆、中田穂出美他		医歯薬出版		
参考図書	細胞診を学ぶ人のために 第6版		坂本 穆彦 編集		医学書院		
教員からのメッセージ	講義範囲が広範に渡ります。Googleclassroom資料と教科書の予習をして授業に臨んで下さい。 病院で勤務した臨床検査技師がこの授業を担当します。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。						